

きたきゅ〜

通巻第53号

# 北Qみらい NO.11



[発行]

〒806-0021  
北九州市八幡西区黒崎3丁目15-3  
コムシティ5階  
北九州市立聴覚障害者情報センター

[連絡先]

TEL 093-645-1216  
FAX 093-645-3335  
E-mail  
kitakyu-video@wel-tobata.jp

## 予告1: 「音声認識アプリを使ったコミュニケーションワークショップ」の開催 平成28年1月31日(日)

声が見えたら?  
音声認識アプリを使った  
コミュニケーションワークショップ  
2016年1月31日(日)  
13時~16時  
北九州市立西部障害者福祉会館  
八幡西区黒崎三丁目15-3コムシティ5階

音声認識アプリを自分で体験してください!!

- 話し相手の声を文字で表示します
- スマートフォンやタブレットで使えます
- いつでも、どこでも使えます
- 1対1の会話からグループの会話・ミーティングまでOK!

第1部 13時~13時45分: 聴覚者のための合理的配慮  
講師: 津本 隆史 氏(北九州市聴覚障害者支援センター支援員)

第2部 14時~16時: 音声認識アプリ体験ワークショップ  
講師: 津本 隆史 氏(北九州市聴覚障害者支援センター支援員)

どなたでもご参加いただけます。ご希望の方には申し込みいただけます。  
※参加費は無料です。お申し込みは先着順となります。

TEL: 093-645-1216 FAX: 093-645-3335  
北九州市立聴覚障害者情報センター 〒806-0021

難聴者のコミュニケーションツールとして、いま話題の音声変換アプリを有効活用したコミュニケーション支援機器の体験会を1月31日(日)13時から16時までの3時間の予定で開催します。

音声認識アプリケーションは、現在ソフト制作会社で複数のアプリが出回っていますが、実際にそのアプリを活用し、機能や利便性を体験した人が少ないのが現状です。

また、加齢によって聞こえが悪くなって、家族間の会話やコミュニケーションが減少したというご家族にも朗報になるかもしれません。

何より、このアプリケーションは、特別な機器や装置を購入するのではなく、いま使っているスマートフォンやiphone、タブレットにインストールするだけで簡単に、どこでも、利用できるという手軽さが一番の利便性かもしれません。また、このアプリケーションをインストールした通信端末機を複数用意することで、会話のやりとりを複数の人が同時に共有できる機能もあるので、会議や講演、研修会や学校等でも大いに活用できるツールになると期待をされています。

実際に見て触って使って、さらに機能的なアプリケーションの活用につなげられたらと思っています。



音声認識アプリを使った  
コミュニケーションワークショップ  
参加申込書  
1月7日(木)受付開始  
申込みFAX番号 645-3335

番号	氏名	お住まいの区	連絡先	必要事項(申込書に記入をお願いします)
1		赤塚区・赤塚区 八幡区・八幡東区 戸畑区・戸畑区	手話通訳 要約筆記	
2		八幡区・八幡東区 戸畑区・戸畑区	手話通訳 要約筆記	
3		赤塚区・赤塚区 八幡区・八幡東区 戸畑区・戸畑区	手話通訳 要約筆記	

※申し込みは先着順となります。お申し込みは先着順となります。

## 予告2: 第13回聴覚障害者情報センターの集い

平成28年2月15日(月)



### 安川電機ロボット村工場へ行きませんか!

- ▶日 時: 2016年 2月15日(月) 15:00~16:40
- ▶場 所: 安川電機ロボット村  
〒806-0004 北九州市八幡西区黒崎城石2番1号
- ▶対象者: ビデオライブラリー登録者で北九州市内に在住かつ勤務する聴覚障害者で身障手帳を所有する方とその家族(小学5年生以上)
- ▶定 員: 30名(多数抽選 締切1月31日(日))
- ▶参加費: 無料
- ▶集合場所: JR黒崎駅改札口前 14:30分 出発 (時間厳守)
- ▶申し込み/問い合わせ先:

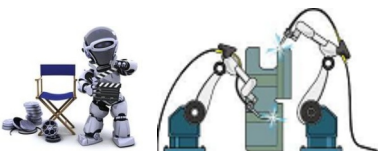
JR黒崎駅の北口側にある  
株式会社 安川電機

〒806-0021

北九州市八幡西区黒崎3丁目15-3コムシティ5階  
北九州市立聴覚障害者情報センター  
聴覚障害者情報センターの集い 係り



FAX 093-645-3335 TEL 093-645-1216



**報告1：なかよし交流会 ～難聴特別支援学級～ 平成27年12月16日(水)**

市内の難聴特別支援学級間で年2回、なかよし交流会を行っています。今年度は浅川小、松ヶ江江南小、八幡小の3校で交流会を設けています。平成27年度は、1回目にウェルとばたで行いました。ことばあつめゲームと人間すごろくをしました。そして2回目は、12月16日に、北九州市立聴覚障害者情報センターで、番組作りを体験しました。子どもたち全体を3つのグループに分けて、その中で「キャスター」、「カメラマン」、「編集」の3つの役割に分かれて仕事の体験をしました。



まず、撮影室に入って、キャスターが話して、カメラマンがその様子を撮影しました。カメラマンは大きなカメラを使いました。どのボタンを押すのか、どの位置でカメラを回すのか等の説明を聞いて撮影しました。自分の体よりも大きなカメラを上手に使って、撮影することができました。

撮影が終わると、次に編集室に移動しました。パソコンを使って、字幕を入れたり、映像に効果を付け足したりして、番組を形作って行きました。パソコンを2つ並べて、1つ目のパソコンから2つ目のパソコンに移すことや、字を打ち込むことがとても難しそうでしたが、操作方法をしっかりと聞いて編集することができました。

こうして、3つの番組が完成しました。完成した番組を聴覚障害者情報センターの方々がDVDにしてくださいました。そのDVDは、昼食を取りながら鑑賞しました。自分たちで作った番組を嬉しそうに何度も何度も見ていました。



今回の番組作りを通して、子どもたちからは、次のような感想が聞こえてきました。

- 編集してみたら、パソコンだけで、名前を打ったり、いらぬ所を切ったりすることが難しかったです。グループの友達と協力できてよかったです。
- わたしはカメラでとりました。赤いボタンをおすのが少しむずかしかったです。きれいにとれていました。またしたいです。

初めての番組作りは、聴覚障害者情報センターの方々のご協力で、大成功に終わりました。子ども達も大満足でした。ありがとうございました。

**情報1：YouTube 動画配信 制作中****市政広報番組 ～TV手話通訳へろう者の挑戦～**

北九州市の市政広報番組「こちら北九編集部！」。毎週日曜日5分間の放送で、北九州市の重要な施策、公共機関のお知らせやスポーツ等に関する情報を紹介。YouTube動画も配信中。昨年4月から聴覚障害者が初めて通訳をすることになった。このロケの裏話や苦勞、工夫などを語る。(字幕付き 約5分)



**報告2：第7回聴覚障害者支援セミナー ろう高齢者支援～れんげ草の取り組みから～**



今年度は平成27年10月10日(土)に開催しました。イベントが多い時期でしたが、参加者は過去最高の90名でした。セミナーが周知されてきた事を嬉しく思っています。

講師は長野県在住で高齢ろう者ミニサービスの代表をされている武居みさ氏に、今一番身近な問題である「聴覚障害高齢者支援」をテーマに講演をお願いしました。



内容は皆さんもご存じの「ろうを生きる難聴を生きる」で放送された未就学の高齢ろう者の支援について映像を見ながらお話をいただきました。

支援者の工夫により意思疎通がうまくできるようになった高齢ろう者は、周囲の人たちとも豊かなコミュニケーションがとれるようになり、幸せな暮らしになったというお話を聞き支援者の気配りや障害特性を理解した上での工夫などとても勉強になり感動しました。



また北九州市で活動している、ろう高齢者の豊かな生活を支える会「陽だまり」の活動も映像を通して報告してもらいました。多くのスタッフに支援してほしいという願いが伝わってきました。セミナー終了後には、今後ろう高齢の方が楽しく安心して暮らしていける地域になるように支援したいと参加者から感想を聞いて嬉しく感じました。

これからもセミナーを通して幅広く聴覚障害者の支援について考えていきたいと思っています。

**報告3：平成27年度 字幕ボランティア養成講座 10名受講生修了**

平成27年10月1日から11月19日までの毎週木曜日全8回で、平成27年度字幕ボランティア養成講座が開かれ、10名の方が修了証書を授与いたしました。修了後、ほぼ全員の方が活動希望でした。今後のご活躍を期待しております。



字幕入力方法の説明



字幕入力の実習



字幕挿入のチェックと評価

**報告4：派遣事業の件数 出一夕** (専任手話通訳者、盲ろう者通訳・ガイドヘルパー、要約筆記者)

専任手話通訳者	専任手話通訳者			盲ろう者通訳・ガイドヘルパー	盲ろう者通訳・ガイドヘルパー			要約筆記者	要約筆記者			
	個人	団体	計		個人	団体	計		OHP/OHC	PC	ノートテイク	計
10月	259	19	278	10月	26	0	26	10月	5	1	19	25
11月	239	26	265	11月	19	0	19	11月	3	7	15	25
12月	247	14	261	12月	17	0	17	12月	6	3	10	19
総計	745	59	804	総計	62	0	62	総計	14	11	44	69



## ビデオ制作のコーナー



**紹介：DVD「手話で語る 横浜誕生物語」日本語(一部英語)字幕・音声なし 50分**



【内容】

国際貿易港である横浜は、幕末までは100戸あまりの小さな村でした。ペリー艦隊の上陸に備えて江戸幕府は人気の少ない横浜村の海岸で勝手に応接所を作ってしまった。急に設営された応接所で日米和親条約が締結され、我が国の歴史的な転換点となりました。幕府をはじめ、横浜の人々はどう動いてきたのか、その様子をドラマで再現します。ペリー提督をはじめ、武士、庶民などが手話で会話するシーンは見ものです。手話で語る歴史案内人は、小野広祐さん。横浜の手話表現など誕生秘話を探訪します。

出演者:那須 英彰/善岡 修 他  
 構成・演出:大館 信弘  
 制作・著作:一般社団法人横浜市聴覚障害者協会  
 協力:横浜開港資料館・ワープステーション江戸 他



### 情報2：日本語字幕付き上映日

【T・ジョイ リバーウォーク北九州 4Fの案内】  
**『人生の約束』公開中**

▶主演  
 竹野内 豊/江口洋介/西田敏行/ビートたけし 他  
 ▶字幕上映日  
**1月28日(木)・29日(金)・30日(土)**

『信長協奏曲』1月23日(土)公開

▶主演  
 小栗 旬/向井 理/柴咲コウ/山田孝之 他  
 ▶字幕上映日  
**2月14日(日)・15日(月)・16日(火)**

### 情報3：字幕付きプラネタリウム

磁気ループ対応  
 ☆2月24日(水)～  
 2月28日(日)  
 ☆11:00～  
 13:30～  
 15:30～  
 (各回約45分間)  
 今宵の星空解説を含む  
 プラネタリウム番組を字幕  
 付きで放映します。  
**※放映中に入場はできません。開始時刻の10分前にはお越しください。**

北九州市立児童文化科学館  
 北九州市八幡東区桃園3-1-5



### 編集後記：「だろー運転」と「かもしれない運転」との違い？

聴覚障害者が補聴器をつけて一定の条件を満たせば、バスやタクシーを運転できる二種免許が取得できるようにする道路交通法施行規則の改正案が出され、今年4月に施行される見込みとなり、また一つ、大きな一歩を踏み出した。同じく今年4月には、障害者差別解消法も施行され、聴覚障害者の職域は今後ますます拡大されることと思われる。

先日、運転免許の更新に行った際、DVD上映の中で「だろー運転」と「かもしれない運転」の話があった。「だろー運転」は、こんなところから人は飛び出してこないだろうという、慎重さや緊張感が薄れ事故を引き起こしやすい。一方、「かもしれない運転」は飛び出してくるかもしれないという予測能力をもち、常に慎重に考えることにより事故を起こさないということだった。運転に限らず、仕事や日常生活の中でも「かもしれない」を念頭に今年も頑張っていきたいと思えます。

### 貸出状況の出一タ

CD	貸出人数	貸出本数
10月	11	29
11月	19	53
12月	0	0
総計	30	82